

令和6年度に行った主な事業



部活動地域移行推進事業
505 万円

令和 8 年度の部活動地域移行の本格実施に向けた実践的な取組として、文命中学校サッカー部及び吹奏楽部を地域移行しました。



町民センター改修工事
2 億 1348 万円

生涯学習の拠点である町民センターの老朽化対策等の改修工事をしました。



総合計画策定事業
554 万円

2025 年度～ 2032 年度までの 8 年間の計画期間とする「第六次開成町総合計画」を策定しました。

通学路等ブロック塀調査
342 万円

大規模地震によるブロック塀の下敷き被害を軽減するため、通学路や緊急輸送道路、木造住宅耐震化率の低い地域を中心に、ブロック塀の耐震診断調査をしました。

駅前通り線周辺地区土地区画整理事業
8 億 664 万円

良好な市街地の形成及び駅前通り線の整備により都市機能の強化を図るため、駅前通り線未整備区間の周辺の用地取得や建物等の移転補償などを実施し、土地区画整理事業を推進しました。

町ホームページリニューアル
143 万円

ページの見やすさや必要な情報へのアクセス性を向上するため、町ホームページをリニューアルしました。

みんなが暮らしやすい
開成町のために
様々な事業を実施したよ！

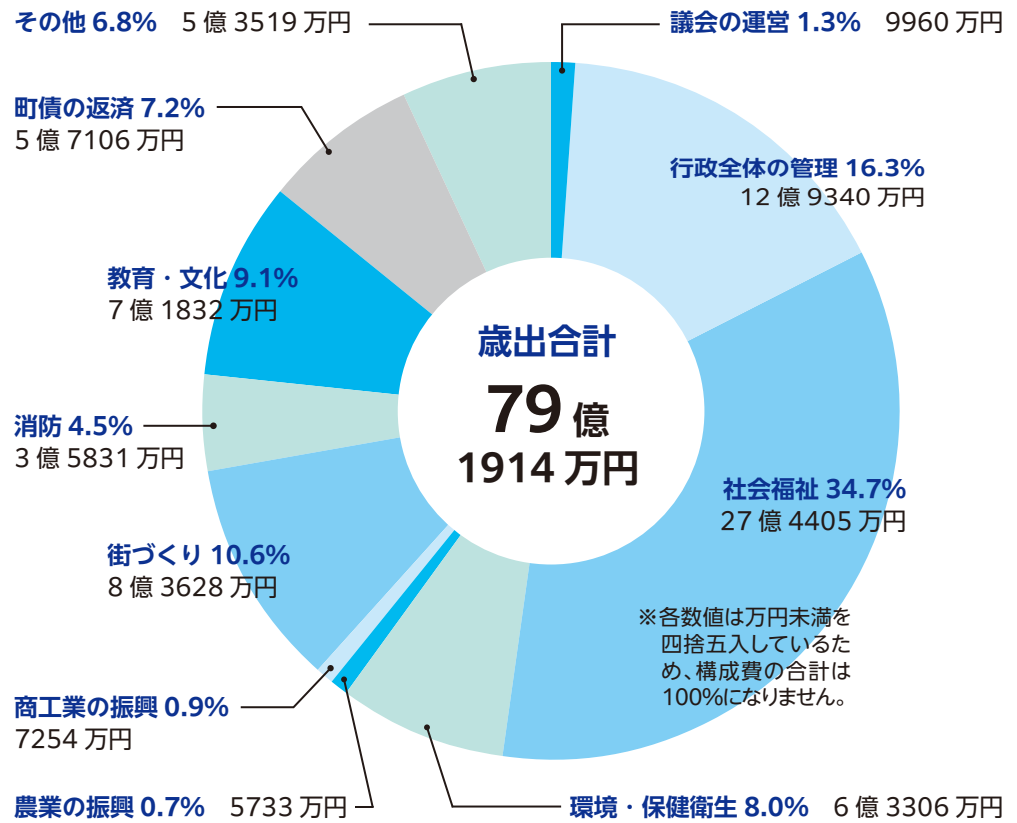


特別会計・企業会計の決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	14 億 7221 万円	14 億 4720 万円
介護保険事業特別会計	15 億 3280 万円	14 億 6132 万円
給食事業特別会計	1 億 1462 万円	1 億 1327 万円
後期高齢者医療事業特別会計	3 億 3170 万円	3 億 708 万円
駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計	9 億 5783 万円	8 億 3686 万円
水道事業会計	3 億 2925 万円	4 億 4847 万円
下水道事業会計	7 億 7629 万円	8 億 6457 万円
合計	55 億 1470 万円	54 億 7877 万円

一般会計の収支

歳入は 84 億 9630 万円（前年度比 3.3%増）で、町税などの自主財源が 46 億 7647 万円、国・県支出金や借入金などの依存財源が 38 億 1983 万円でした。
一方、歳出は 79 億 1914 万円（前年度比 2.0% 増）で、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は 4 億 7831 万円の黒字となりました。



町の借金や財政健全化の基準

収入に対する町の借金（地方債）の返済額の割合「実質公債費率」や、収入に対して町が将来負担する可能性がある借金全体の割合「将来負担比率」は、ともに国が定める財政健全化の基準を大きく下回り、**健全な財政を維持**しています。
また、水道・下水道などの公営企業会計における資金不足はありません。

実質公債費率	将来負担比率
7.0 %（国の基準 25.0%）	40.7 %（国の基準 350.0%）

町の借入金残高（下段は前年度比）

一般会計債	71 億 3353 万円 (2079 万円)	水道事業債	8 億 7221 万円 (▲3062 万円)
区画整理事業債	4 億 5000 万円 (2 億 5000 万円)	下水道事業債	16 億 1387 万円 (▲4964 万円)

開成町の財政状況



詳細はこちら

問 財務課 84-0322

